

お誕生祝い



滝澤健一さん  
10月15日生



金谷宏治さん  
10月19日生



吉井 紀さん  
10月20日生



小松崎慎一さん  
10月23日生

東京向島ロータリークラブ  
WEEKLY REPORT

向島



平成30年9月例会出席表(平均出席率71.3%)

○=出席 M=メーキャップ  
免=理事会承認 欠=欠席  
Ⓜ=例会出席とメーキャップ両方

記号	氏名	6日	13日	20日	27日	%
ア	1 秋庭	免	○	免	○	免
イ	2 石川	○	M	○	○	免
	3 板橋	欠	○	○	○	75
	4 猪越	○	○	免	○	免
	5 今井	○	○	○	○	100
エ	6 榎本	○	○	○	○	免
オ	7 大河内	○	欠	○	○	75
	8 大谷	○	○	○	○	100
	9 大塚(一)	○	免	○	○	免
	10 大塚(勝)	○	M	○	免	免
	11 小川	○	○	○	○	100
カ	12 片山	○	○	○	○	免
	13 金谷	○	○	○	○	100
	14 河原	欠	○	○	○	75
ク	15 糸	免	免	免	○	免
コ	16 小池	○	○	○	欠	75
	17 小林	M	○	○	○	100
	18 小松	欠	○	欠	○	50
	19 小松崎	○	○	○	○	100
	20 今	欠	欠	○	欠	25
ス	21 杉本	○	○	○	○	100
タ	22 滝澤	○	○	○	○	免
	23 田崎	○	○	○	欠	75
	24 田尻	○	免	○	免	免
	25 田邑	欠	欠	欠	欠	0
ニ	26 西田	免	免	免	免	免
ハ	27 白田	欠	欠	欠	欠	0
ヒ	28 樋口	欠	○	欠	○	50
	29 廣田	○	○	○	○	100
フ	30 藤澤	○	○	○	○	100
	31 古川	○	○	○	○	100
ミ	32 宮城	○	M	○	○	100
ヤ	33 山崎	○	○	○	○	100
	34 山本	欠	○	欠	欠	25
ヨ	35 吉井	免	免	免	免	免

記号	氏名	6日	13日	20日	27日	%
ヨ	36 吉藤	欠	○	欠	欠	25
新	37 三浦	欠	欠	欠	欠	0
新	38 雨宮	欠	○	○	○	75
新	39 岩瀬	欠	○	○	欠	50
	40					
	41					
	42					
	43					
	44					
	45					
	46					
	47					
	48					
	49					
	50					
	51					
	52					
	53					
	54					
	55					
	56					
	57					
	58					
	59					
	60					
	61					
	62					
	63					
	64					
	65					
	66					
	67					
	68					
	69					
	70					

RI会長方針 バリー・ラシン

ROTARY: BE THE INSPIRATION  
ロータリー: インスピレーションになろう

会長方針 小川守一

“よき友と手を携えてロータリーライフを!”

東京向島ロータリークラブ

- 会長: 小川守一
- 幹事: 杉本浩志
- 庶務委員長: 今知也

例会日: 木曜日 12:30~13:30  
 例会場: 東武ホテルレバント東京  
 TEL 03(5611)5611 FAX 03(5611)5629  
 事務局: 墨田区錦糸1-1-5 Aビル6階  
 TEL 03(5637)4606 FAX 03(5637)4611  
 URL <http://www.tokyomukoujima-rc.org/>

2018年10月18日(第2370回)例会

本日の卓話

「プラスチックゴミと地球」

卓話者 メンバー 大塚(一)さん

10月25日の卓話

「東分区 I M (移動例会)」



2018年10月11日 第2369回例会報告

【点鐘・ロータリーソング】

“我等の生業”

【来客紹介】

◎ゲストスピーカー

“墨田区について”

卓話者

墨田区長 山本 亨氏

紹介者 猪越さん

【幹事報告】

次週例会後、理事役員会があります。

【委員会報告】

○出席率報告・出席委員会(吉藤さん)

○向梅会(小池さん)

来週月曜日(15日)東分区懇親ゴルフ大会共催向梅会コンペにご参加の皆さん、宜しくお願い致します。

お天気良さそうで何よりです!

○ニコニコ報告(藤澤さん)

○本日の司会(山崎さん)

【ニコニコBOX】

[小川さん] 山本区長をお迎えして。

[杉本さん] 錦糸小学校5年生60人に篠笛を教えました。かなりの出来ばえです。来月の100周年式典で発表されます。楽しみです。

[大河内さん] この度、家内の誕生日のお花ありがとうございます。本日は中座させていただきました。

[板橋さん] 山本区長ようこそ向島クラブへおいで下さいました。

[金谷さん] 山本亨墨田区長を歓迎して。

[廣田さん] 休みの日に久々に鎌倉に行ってきたが中国始めアジアの人が沢山来ていました。良いことですね。観光日本。

[秋庭さん] 大分、秋らしくなりましたね。

[石川さん] 小川さんお世話になりました。

[猪越さん] 本日の卓話者墨田区長山本亨様です。宜しくお願いいたします。

[今井さん] 50周年記念大会少し良い方向に進んだので。

[大谷さん] 本日はレナさんが参加します。みなさん、よろしく願いいたします。

[小林さん] 北アルプスの焼岳、秩父の甲武信岳登って来ました。10座終わりました。

[小松崎さん] 今年もいよいよ年賀状印刷のシーズンが始まりました。

[滝澤さん] 楽しい事がありましたので。

[田崎さん] やっと涼しくなりました。何かと忙しいです。良い事が有りますように!

[藤澤さん] 皆様、ニコニコにご協力をお願いします。

[小池さん] 10月15日(月)東分区懇親ゴルフ大会に出席される皆様、当日はピンクのポロで揃えて参加したいので宜しくお願いいたします。

本日合計	45,000円
累計	706,000円

【卓話】

10月11日の卓話は、墨田区長 山本亨氏に“墨田区について”と題して、お話いただきました。

出席者	欠席者	出席率	前々回の出席率の訂正
会員 39名中 21名	11名(出席免除7名)	65.62%	62.86% → 72.97%

コーディネーターNEWS

■「増加及増強について」

会員増加および増強が必要とすれば、根本的には質と数との問題はありますが、なぜ増加及び増強が必要なのかを理解しこの事を原動力とすることが大切だと思います。

RIロータリー章典(2017年6月版)によれば、「5.010.会員増加および増強」および「5.010.1.会員の増加における個々のロータリアンの役割」には「ロータリー会員であることの利点を他の人に推進することは、全てのロータリアンにとって共通した個人的な責務である。」と記されています。また、ロータリーの目的の第1には、知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること、とされています。これらからすると、そもそも会員増加および増強は全てのロータリアンの責務なのです。

個々の地区やクラブの問題として考えてみた場合には、1つの指針として「ロータリー章典(2017年6月版)17.010.3.地区の規模」には「クラブ数が75に満たない、また所属ロータリアン数が2700名に満たない地区にこれらの数に達するよう奨励している」となっています。これからするとこの基準を満たすまでは増加および増強の必然性ありと判断されますが、では基準を満たしている地区はこれ以上増加及び増強の必要はなくても良いのでしょうか?

1地区平均2700名止まりで良いとするなら我国は34地区ですから合計で91800人程度となり、RIは1ゾーン35000人±10%が必要としていますので、これでは3ゾーン(105000人必要)を保つ事が出来ません。3ゾーン体制を保つなら現状では計算上1地区平均3100人が必要となりますが、全ての地区やクラブがこの基準に達する事には中々計算通りにはいかないでしょう。

日本は今までの3ゾーン体制が今後2.5ゾーンに減少することが決定しています。日本のロータリアン数は現状90000人弱ですから元の3ゾーン体制に戻すなら人的には全国で約15000人の増加が必要となります。基本的に個々の地区ではなく、日本ロータリー全体(各ゾーン)の問題として増加および増強を優先して考える事だと思います。

大きな地区はより大きく、小さな地区は少なくとも基準に向かっての普段の努力が求められます。短期的(3~5年程度)で純増15000人(1地区平均純増450人程度)の増加は可能でしょうか?簡単に可能な地区もあれば、中々難しい地区もあるかも知れませんが、数字的にみれば6人のロータリアン(全国で15000組)が数年で1人以上の会員を確実に入れれば達成できる数なのです。60人の会員数のクラブであれば、10人の会員増となります。

1つのメルクマールとして6人組を作ってはどうでしょうか。1つの方法論として申し上げました。

第1ゾーンロータリーコーディネーター補佐  
坂本元彦(富士見)

寄付金速報

一米山月間へのご協力をお願いしますー

9月までの寄付金は前年同期と比べて4.6%減(普通寄付金:0.06%減、特別寄付金:9.9%減)約1,850万円の減少となりました。

前年同期は、当財団設立50周年の記念寄付を多くいただいていたために上記の減少額となりましたが、7月からの累計額としては2014~2016年度並みで、順調に推移しております。皆さまからのご寄付に深く感謝申し上げます。

10月は米山月間です。日本のロータリーが作り育てた独自の米山記念奨学事業を、引き続きご支援賜りますよう、よろしくお願いいたします。

「紺綬褒章」の公益団体認定を受けました

このたび、当会は内閣府賞勲局より、公益のために私財を寄付し功績顕著なる方々へ授与される「紺綬褒章」の公益団体認定を受けました(平成30年9月12日付)。これにより、本年9月12日以降、個人では500万円以上、法人・団体等は1,000万円以上を当会にご寄付いただき、定められた条件を満たす場合に、紺綬褒章授与申請の対象となります。

ご寄付を複数回に分けて分納される場合も、あらかじめお申し出をいただいた場合には、申請の対象となります(分納期限の制限はございません)。詳しくは米山記念奨学会事務局までお問い合わせください。

※認定日(平成30年9月12日)以前のご寄付については申請の対象外です。分納分に含めることもいたしかねます。何とぞご了承ください。

台湾米山学友会から災害義援金が届きました

9月上旬、日本列島は台風21号と北海道胆振東部地震に相次いで見舞われ、各被災地のインフラは大きな打撃を受けました。台湾米山学友会では9月8日の役員会にて、全会一致で募金活動を決定。約3週間で28万6,500円(約105万円)を集めました。この義援金は、当会を經由して、第2660地区と第2510地区に送られる予定です。同学友会の呉憲璋理事長は「今回の台風と地震による被害に我々は皆、大変驚き、直ちに募金を開始しました。台湾米山会一同、一日も早い被災地の再建と復興を心より祈っております」とのメッセージを寄せてくれました。